



石の枕

「私は大和カルバリーチャペルに導かれてから、本当に人生が楽しくなりました」。先日いただいたお手紙の中の一部です。牧師は天にも昇る喜びです。

「I am so happy in Christ!」といつも告白しましょう。主がどんなにお喜び下さるか測り知ることができません。

いよいよ「プロテスタント宣教150周年記念大会」を迎えます。大川牧師は実行委員長のひとりであり、8日の開会礼拝の説教者でもあります。ほとんど全ての教団教派が協力します。カトリックの大司教も参加されます。文字通り150年に一度の大イベントです。この中に居られることを共に感謝し、祈りをもって、小さなことにも協力しましょう。今日の礼拝献金は、私たちの心からの捧げものとして、この働きの為に用いられます。

先週の月曜日、シャローム館で「ICA第1回卒業生の感謝レセプション」がありました。卒業生4人の英語のスピーチを在校生が通訳する。在校生の送ることばの数々。幼稚園児の可愛い賛美。小学部の力強い合唱等々。ご父兄のお助けを得ての愛餐会。もしあなたが、その場におられたら、主の聖名を崇めて泣いたでしょう。私は心の中で大泣きに泣きました。

在校生のことば。ICAは神の家族です。普通は後輩が先輩に仕えるのですが、ここでは先輩が私たちに仕えて下さり、生きることの手本を示してくれました。もし体が不健康でも、心が元気なら大丈夫です。どんなに苦しいことがあっても、神様のご愛の内に守られ前進できます。

先輩たちから教えられたことがいくつもあります。人に仕えること。神様に忠実に正直に生きること。だれの前でも福音を恥としないこと。神様の愛のすばらしさを身をもって教えて下さって感謝しています。

卒業生のことば。学校に来ると、いつも自分は祈られているんだ、と感じます。卒業後、外国で勉強を続けますが、福音に堅く立って生きます。

私の人生はこの学校を通して全く変わってしまいました。私のこれからは、神の栄光のために生きていきます。

※私は18才のとき、在校生の前で献身の証をして「地のちりに等しかり、なにひとつとりえなし」(聖歌522)を独唱したことを思い出しました。正直、ICAを見直しました。すごい学校です。幼い時から創造主なる神を信じ、人生の目的をハッキリと教えられて、3つの愛に生きる生徒たち。皆さん、続けてお祈り下さい。(文責・大川牧師)

「神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦。苦難のとき、必ずそこにいらして助けてくださる。」
(詩篇四六の一 新共同訳)

司会 ①村上洋兄 ②林兄 ③野田兄

奏楽

祈禱 ①三畑兄 ②川村師

賛美 聖歌522番 (愛と賛美み父にささげ)
(Glorify Thy name in all the earth)

「3つの愛」

聖書 ① ルカによる福音書7章11～17節
②③ 使徒行伝7章54～60節

音楽 Cloud By Day

メッセージ ① 「See You In The Morning」 柴田順一副牧師
②③ 「神はぼくを棄てない」 大川従道牧師

賛美 「雨をふりそそぎ」(570・献金)
主の祈り
祝禱

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとう！①黒江一美姉(ルツ会) ②小山麻紀姉(青年会)
- ・ 本日より3回連続入門講座(9時)。ヨシユア会、ルツコスモス会、GM、ICA 祈禱会あり。
- ・ 「J. PLUSサマーライブ」は、3時半より「サウンドスタジオACT」町田にて。
- ・ 「日本プロテスタント宣教150周年記念大会」は8日と9日。B券C券のみあり。各1,000円。ロビーで販売中。(大川牧師は8日の夜7時開会礼拝で説教予定)
- ・ 祈禱会はお休み。大会に合流。火曜礼拝は日曜のビデオ。(早天は火曜のみ)
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は、大野M主事。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜6時50分。説教は柴田先生。楽しいですよ。
- ・ ご婚約おめでとうございます。西野好史様と野口麗子様。第3礼拝後。
- ・ 今年も半年守られ「上半期感謝献金」を捧げましょう。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:使徒行伝13章～16章 Bコース:ヨブ記31章～詩篇6篇